

蒲生干潟の地形調査④5 2019年12月

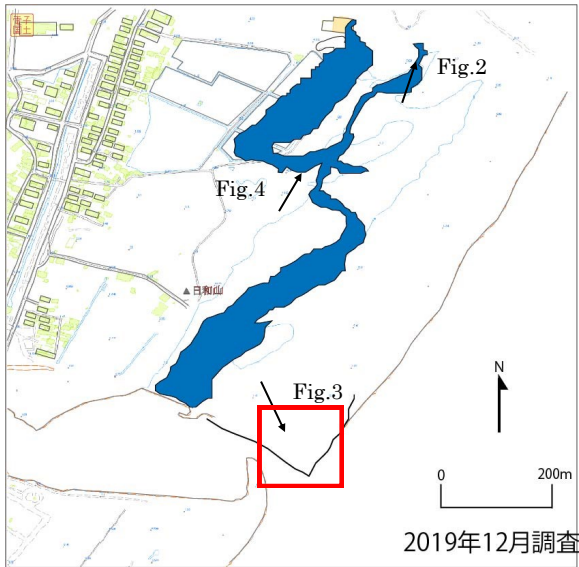


Fig.1 12月のGPS簡易測量結果



Fig.3 河口付近の砂州の状況(北側上空よりドローン撮影)



Fig.2 北側潟湖の土砂流出入跡(南側より撮影)



Fig.4 潟湖北側の状況(南側上空よりドローン撮影)

調査日 2019年12月25日(水) 9:30~11:30 ※干潮時刻8:30(潮位96cm)

Fig.1はGPS簡易測量による12月の汀線である。潟湖は11月までの調査結果と同様に水位が低い状態であった。北側の潟湖では、Fig.2のように水の流れによる土砂流出入と思われる跡が見られた。北側潟湖の全体の様子をドローン撮影した(Fig.4)。

河口付近のFig.1で□囲まれた部分の様子および蒲生干潟南側の様子をドローン撮影した(Fig.3)。8月調査時まで存在した左岸砂州は今回も消滅したままであった。